

天然ガスフォーラム in くしろ
「環境未来社会は低炭素社会」
ー 天然ガス利用によるパラダイムシフト・地産地消のまちづくり ー
ー 天然ガス自動車による低炭素社会のモビリティ ー

プログラム

●日 時：平成22年9月23日（木）13：00～16：30（開場12：30）

●場 所：釧路市観光国際交流センター3階 研修室（北海道釧路市幸町3-3）

●内 容

◇開会挨拶

- ・ 釧路市副市長 小松 正明 氏
- ・ 国土交通省北海道運輸局 釧路運輸支局 支局長 吉川 洋史 氏
- ・ 社団法人日本ガス協会天然ガス自動車プロジェクト部 部長 大橋 稔生 氏

◇講 演（13：10～14：50）

①13：10～13：30

「北海道のエネルギー戦略 ー資源大陸ほっかいどうの開拓と継承ー」

講師：釧路公立大学学長／地域経済研究センター長 小磯 修二 氏

②13：30～13：50

「エネルギーのベストミックスからみた街づくりと貨物輸送」

講師：慶應義塾大学大学院 政策メディア研究科 教授 金谷 年展 氏

③13：50～14：10

「環境首都・札幌の取り組み～CNG車の普及を中心に～」

講師：札幌市環境局環境都市推進部環境計画課長 小野 聡 氏

④14：10～14：30

「バイオガスプラントを主体とした地域振興について」

講師：鹿追町農業振興課長 松本 新吾 氏

⑤14：30～14：50

「大型天然ガス自動車について」

講師：㈱エコトラック 取締役 池田 雅信 氏

◇パネルディスカッション（15：00～16：30）

「環境未来社会は低炭素社会」

ー 天然ガス利用によるパラダイムシフト・地産地消のまちづくり ー

ー 天然ガス自動車による低炭素社会のモビリティ ー

パネリスト

釧路公立大学学長／地域経済研究センター長 小磯 修二 氏

慶應義塾大学大学院 政策メディア研究科 教授 金谷 年展 氏

札幌市環境局環境都市推進部環境計画課長 小野 聡 氏

鹿追町農業振興課長 松本 新吾 氏

コーディネーター

日本環境ジャーナリストの会 副会長 村田佳壽子 氏

◇閉会挨拶 北海道天然ガス利用促進協議会

- ・ 北海道天然ガス利用促進協議会 理事・事務局長 原 勲

講師・コーディネーター略歴

■釧路公立大学学長／地域経済研究センター長 小磯 修二 氏

大阪市生まれ。1972年京都大学法学部卒業、北海道開発庁（現、国土交通省）等を経て、1999年6月より釧路公立大学地域経済研究センター長、2008年4月より学長。地域政策研究の分野において、内外の研究者、行政官、民間人を機動的に集め実践的に地域課題に応える研究プロジェクトを展開。

■慶應義塾大学大学院 政策メディア研究科 教授 金谷 年展 氏

1962年札幌市生まれ。東北大学大学院理学研究科博士課程修了、理学博士。1990年(株)富士総合研究所入社。同社主事研究員、青森県立保健大学健康科学部助教授を経て、慶應義塾大学大学院政策メディア研究科助教授、2007年より教授(エネルギー・環境政策)。『生活者重視社会』『循環型社会』『地域資源活用型社会』へ向けた社会システム研究に従事。横浜国立大学講師(非常勤)も歴任する。また、1988年には日本地理学会奨励賞を受賞している。

■札幌市環境局環境都市推進部環境計画課長 小野 聡 氏

昭和60年に入庁後、市内の総合的な交通対策・計画や、産業振興業務などに携わる。東京事務所勤務を経て、現在は地球温暖化対策を担当し、具体的な業務は、全体計画策定から環境面での自動車対策、環境教育など多方面に渡っている。

■鹿追町農業振興課長 松本 新吾 氏

昭和34年生まれ。昭和58年3月東京経済大学経済学部卒業。昭和58年4月鹿追町役場入庁。平成19年4月企画財政課長、平成22年4月農業振興課長。

■(株)エコトラック 取締役 池田 雅信 氏

エコトラックでは、配送用トラックとして地球温暖化や大気汚染などを軽減し、環境保全に貢献する低公害車（天然ガス自動車・ハイブリッド車）のみを採用している。近畿一円を中心に、中距離・長距離も低公害車で配送させていただきます。荷主と共に、グリーン配送による環境負荷低減につとめ、地球環境の保全に貢献している。

■日本環境ジャーナリストの会 副会長 村田佳壽子 氏

桜美林大学大学院修士課程修了。元文化放送専属アナウンサー。1989年より環境ジャーナリストの活動開始、環境庁国立環境研究所客員研究員、新潟県上越市環境担当副市長等歴任。現在、オバマ米大統領ブレーンのレスター・ブラウン博士が創設・名誉所長のワールドウォッチ研究所日本副代表、社団法人環境科学会評議員、ISO14000 認証登録判定委員、東京農工大学非常勤講師。